

令和 7 年度

山梨大学工学部後援会総会

令和 7 年 4 月 4 日(金)

工学部 A 2 – 2 1 教室

次 第

1 開会のことば

2 後援会長あいさつ

3 議長選出

(別紙資料1)

4 議事

(1)令和6年度決算報告について
①決算報告

(別紙資料2)

②監査結果報告

(2)令和7年度役員選出について

(別紙資料3)

(3)令和7年度事業計画(案)について

(別紙資料4)

(4)令和7年度予算(案)について

(別紙資料5)

(5)その他

5 工学域長あいさつ

6 各学科学生主任の紹介

7 閉会のことば

(総会終了後、各学科等にて懇談会を実施します。)

山梨大学工学部後援会会則

制 定 平成 14 年 10 月 1 日
改 正 平成 23 年 4 月 6 日
改 正 平成 27 年 4 月 7 日
改 正 平成 28 年 4 月 6 日

(総則)

第 1 条 本会は、山梨大学工学部後援会と称する。

(目的)

第 2 条 本会は、山梨大学工学部及び大学院医工農学総合教育部（工学専攻）（以下「本学部等」という。）における教育事業を援助し、その発展に寄与することを目的とする。

(所在地及び事務局)

第 3 条 本会の所在地及び事務局を、山梨県甲府市武田 4 丁目 3-11 山梨大学工学部に置く。

(事業)

第 4 条 本会は、第 2 条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 学生に対する教育及び福利厚生に対する援助
- (2) 学生に対する就職指導に対する援助
- (3) 本学部等と保護者との連絡に関すること
- (4) その他本会の目的達成のために必要なこと

(会員)

第 5 条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 学生の保護者
- (2) 賛助会員 卒業生の保護者並びに有志として本会の趣旨に賛同する者

(役員)

第 6 条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 (1名)
- (2) 副会長 (2名)
- (3) 評議員 (若干名)
- (4) 理事 (若干名)
- (5) 監事 (若干名)

(役員の選出及び任期)

第 7 条 役員は以下により選出するものとする。

- (1) 会長、副会長は評議員の推薦とする
- (2) 評議員、監事は正会員及び賛助会員の中から選出する
- (3) 理事は、評議員及び教職員の中から会長が選出する
- (4) 役員の任期は 1 年とし、再任を妨げない

(役員の職務)

第 8 条 役員は次の会務を行う。

- (1) 会長は会務を統轄し、会を代表する
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する
- (3) 監事は会計の監査に当たる

(幹事)

第 9 条 本会に会務を処理する幹事を置く。

2 幹事は、教職員の中から会長がこれを選出する。

(会議)

第 10 条 本会の運営のために以下の会を置く。

- (1) 総会
 - (2) 役員会
- 2 総会及び役員会は、会長が招集し、議長となる。
- 3 役員会は、第 6 条の役員をもって構成する。

(総会、役員会の開催)

第 11 条 総会及び役員会は年 1 回以上開催する。

- 2 総会は、原則として 4 月に開催する。
- 3 臨時総会を、必要に応じ開催することができる。
- 4 役員会は、必要に応じ開催する。

(総会の審議事項)

第 12 条 総会は以下の事項を審議する。

- (1) 事業計画
- (2) 収支予算・決算
- (3) 役員の選任
- (4) 会則の改正等
- (5) その他必要な事項

(役員会の審議事項)

第 13 条 役員会は、以下の事項を審議し、総会に提案するものとする。

- (1) 事業計画
- (2) 収支予算・決算
- (3) 役員の選任
- (4) 会則の改正等
- (5) その他必要な事項

(経費)

第 14 条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもってあて、会費は総会において決定する。

(経理)

第 15 条 本会の経理は、山梨大学工学部長をもってこれに充てる。

(会計年度)

第 16 条 本会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

附 則

平成 14 年 10 月 1 日から施行する。

附 則

平成 23 年 4 月 6 日から施行し、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

平成 27 年 4 月 7 日から施行する。

附 則

平成 28 年 4 月 6 日から施行する。

令和6年度工学部後援会決算(案)

(単位:円)

予 算 科 目	予 算 案	収 入 領	差 領	備 考
後援会費	3,343,822	3,207,338	△ 136,484	【後援会納入内訳】
利息収入	26	352	326	・学部学生入学者数 401名 納入者数 238名 納入額 2,856,000円
雑収入	34,430	53,240	18,810	・大学院入学者数 185名 納入者数 53名 納入額 318,000円
寄附	0	0	0	・特別編入・編入学者数 22名 納入者数 15名 納入額 90,000円
前年度繰越額	2,252,967	2,252,967	0	・振込手数料@203円、ATM振込手数料@152円
				後援会費合計 3,207,338円
				・雑収入は「学生総合保障制度」の本会名称使用料
合 計	5,631,245	5,513,897	△ 117,348	

(単位:円)

科 目	予 算 案	執 行 領	差 領	備 考
新入生交歓会費	258,000	248,000	10,000	各学科での新入生交歓会補助(学部及び持編の入会者248名分)
新入生保護者懇談会費	250,000	238,898	11,102	後援会総会後の新入生保護者との懇談会
学生体育大会 課外活動補助	330,000	330,000	0	学生課外活動の補助
大学祭補助	330,000	330,000	0	第21回甲府キャンパス大学祭(11月1日～11月3日開催)
学生支援経費	1,954,500	1,794,356	160,144	学生実習指導旅費及び就職指導経費として各学科等の要求に基づき配分
卒業生関係行事等補助	319,000	337,500	△ 18,500	卒業生(終了生)の入会人数で配分、生花代等
学内環境美化経費	220,000	229,852	△ 9,852	学内清掃参加者飲物代等 2回(8月、1月)
オープンキャンパス等補助	50,000	4,078	45,922	オープンキャンパスの実施等補助
ペアレンツツリー開催費補助	111,000	58,960	52,040	ペアレンツツリーの実施費用(学生へ案内後謝金、ワインを楽しむ会代)
総会費	200,000	206,060	△ 6,060	総会用バス借り上げ代、生花代等
会議費	40,000	4,172	35,828	役員会、懇談会、会計監査等開催時の飲物代等
交際費	100,000	45,500	54,500	定年退職教員(令和6年度は3名)記念品代、慶弔時の生花、香典(1名)等
事務費	110,000	141,180	△ 31,180	後援会加入印刷代、郵便切手代等(総会資料、役員会決定通知)
予備費	1,358,745	0	1,358,745	
合 計	5,631,245	3,968,556	1,662,689	
令和6年度収入金額		5,513,897円		
令和6年度支出金額		3,968,556円		
次年度繰越額		1,545,341円		

貸借対照表(財産表)

令和7年3月28日

貸方 債方

資産の部	負債の部
現金・預貯金	借入金 0
	未払い金 0
	純資産の部
	(次年度繰越) 1,545,341
	計 1,545,341
計 1,545,341	1,545,341

会計監査の結果、貸借対照表(財産表)及び令和5年度工学部後援会決算報告書とのおり相違ないことを確認しました。

令和7年3月28日
監事 木 純 よ し 古
監事 前 団 友 也

令和7年度 工学部後援会名簿

取扱注意

会長	貝沼 研吾
副会長	佐藤 和晴
〃	中山 栄浩
監事	前田 友也
〃	横瀬 愛

(敬称略)

役職名	R7年度	学生所属学科	学年	父母等氏名	学生名	住所
〃	機械工学科	4年	野澤 ゆかり	駿	甲府市	
〃	会長 メカトロニクス工学科	〃	貝沼 研吾	祐樹	甲府市	
〃	監事 電気電子工学科	〃	前田 友也	雄翔	南アルプス市	
〃	コンピュータ理工学科	〃	久保田 清	十矢	中央市	
〃	土木環境工学科	〃	舟窪 弘	純輝	富士吉田市	
〃	応用化学科	〃	相川 雅浩	大紀	甲府市	
〃	先端材料理工学科	〃	七沢 孝之	祐太郎	甲府市	
〃	機械工学科	3年	山本 恵太	莉空	静岡県	
〃	監事 メカトロニクス工学科	〃	横瀬 愛	暖	笛吹市	
〃	副会長 電気電子工学科	〃	佐藤 和晴	柚希	富士吉田市	
〃	コンピュータ理工学科	〃	杣野 純子	昂弥	中巨摩郡昭和町	
〃	土木環境工学科	〃	井田 鉄生	さくら	東京都	
〃	応用化学科	〃	中村 秀貴	慶	山梨市	
〃	先端材料理工学科	〃	小原 礼子	航貴	東京都	
〃	機械工学コース	2年	若狭 忠之	優真	上野原市	
〃	メカトロニクスコース	〃	河西 奈津美	駿介	北杜市	
〃	電気電子工学コース	〃	田中 嘉州	湧大	神奈川県伊勢原市	
〃	コンピュータ理工学コース	〃	林田 あき子	勇	甲府市	
〃	土木環境工学コース	〃	雨宮 恒子	優悟	笛吹市	
〃	応用化学コース	〃	本多 利昭	実利	韮崎市	
〃	クリーンエネルギー化学コース	〃	小澤 奈緒美	京平	甲州市	
〃	総合工学コース	〃	橋井 千晶	大輝	甲府市	
評議員		1年				
〃		〃				
〃		〃				
〃		〃				
〃		〃				
〃		〃				
〃		〃				

教職員	教育研究評議会 評議員	郷 健太郎	工学部学生委員会委員長
〃	クリーンエネルギー化学コース	犬飼 潤治	学生主任
〃	応用化学コース	柳 博	学生主任
〃	土木環境工学コース	原本 英司	学生主任
〃	コンピュータ理工学コース	服部 元信	学生主任
〃	機械工学コース	岡澤 重信	学生主任
〃	メカトロニクスコース	石井 孝明	学生主任
〃	電気電子工学コース	鍋谷 暢一	学生主任
〃	総合工学クラス	石川 陽	学生主任

教職員	工学部長	中山 栄浩	
〃	工学域支援課長	伊藤 努	
〃	工学域支援課補佐	狩集 広行	
〃	工学域支援課総務グループリーダー	塙入 壮馬	

令和7年度事業計画（案）

工学部後援会として令和7年度は以下の事業に援助を行う。

1. 新入生に対する援助
 - ・各学科において実施する、新入生オリエンテーション時の食事代補助
2. 新入生保護者懇談会への援助
 - ・令和7年4月4日(金)の工学部後援会総会の後、各学科において開催する懇談会の軽食費用
3. 学生体育大会・課外活動への援助
 - ・関東甲信越地区大学体育大会参加サークルへの活動費補助、サークルリーダーズ研修会への補助など
4. 大学祭への援助
 - ・令和7年10月31日(金)～11月2日(日)開催の梨甲祭（甲府キャンパス大学祭）への援助
5. 就職、学外試験経費等学生への支援
 - ・グローバル社会対応のため語学力向上を目的とした補助
主な補助は、TOEIC模試テキスト代、TOEIC試験受験料補助など
＊TOEIC：英語を母国語としない人を対象とする、国際コミュニケーション英語能力テスト
 - ・各学科で行っている就職活動支援に必要とする補助
主な補助は、外部からの講師の交通費、企業訪問のバス代など
求人情報データベース作成補助
アーク溶接・ガス溶接技能講習等の受験補助
エントリーシートの添削補助
6. 卒業生関係行事等への援助
 - ・卒業式後に学科毎に行われる謝恩会等への補助
7. 学内環境美化への援助
 - ・年2回開催の学内清掃参加者への飲み物代等
8. オープンキャンパス等への援助
 - ・オープンキャンパス学生へ案内等業務食事代など
9. ペアレンツデーへの補助
 - ・ペアレンツデー学生へ案内役謝金代、ワイン購入代など

以上

令和7年度工学部後援会予算(案)

(単位:円)

(収入の部) 科 目	予算見込額	前年度収入額	前年度実績との差異	備 考
後援会費	3,207,338	3,207,338	0	【後援会納入内訳】 ・学部学生入学者数 401名 ・大学院入学者数 185名 ・編入学者数 22名 小計 608名 ・振込手数料@203円、ATM振込手数料@152円
利息収入	352	352	0	
雜収入	53,240	53,240	0	
前年度繰越金	1,545,341	2,252,967	△ 707,626	合計 3,207,338円
合 計	4,806,271	5,513,897	△ 707,626	予算見込額は前年度実績

(単位:円)

(支出の部) 科 目	予 算 額	前 年 度 払 行 額	備 考
新入生交歓会費	253,000	248,000	各学科等に配分((R6学部生入会者238名+編入15名)×1,000円)
新入生保護者懇談会費	250,000	238,898	各学科等に配分(後援会総会後の新入生保護者と教員との懇談会)
学生体育大会・課外活動補助	330,000	330,000	定額
大学祭補助	330,000	330,000	定額
学生支援経費	1,902,500	1,794,356	R04,R06入会者数 R04(R06(編入)15名)×3,000円=810,000円 *学生実習指導旅費 R04(学部)255名+R06(編入)15名+R06(修士)53名)×2,500円=712,500円 *就職指導経費 クリスチ研究センター 20,000円 進路支援室 80,000円 共通 280,000円
卒業生関係行事等補助	339,500	337,500	R04,R06入会者数 各学科等に配分(R04(学部)255名、R06大学院生53名及びR06編入生15名(323名×1,000円))、生花(16,500円)
学内環境美化経費	240,000	229,852	見込み
オープニングシャンバス等補助	50,000	4,078	見込み
ペアレンツツリー開催費補助	111,000	58,960	見込み
総会費	233,000	206,060	見込み
会議費	40,000	4,172	見込み
交際費	100,000	45,500	見込み
事務費	150,000	141,180	実績
予備費	477,271	0	後援会加入印刷代、郵便切手代等
合 計	4,806,271	3,968,556	